様式３(2020.06改)

作成日　令和4年　3月　14日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390700041
事業所名	よりあい処向山

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	自治会に加入している。今年度の自治会長は元利用者家族ということもあり、何かあれば協力し合える関係を築いている。また、近隣住民とは散歩時に立ち話する等地域の一員として認知されている。介護相談や入居の相談があり、その都度見合ったアドバイスをして認知症専門知識を活かし貢献している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は、2か月毎定期的に開催している。コロナ感染対策で家族、包括担当者、民生委員等の構成メンバーには議事録を郵送や手渡しして運営状況を周知している。会議では運営報告、社内研修、利用者や家族の意見や要望を検討し、サービス運営の向上に努めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	区介護課とは、書類提出等の手続は郵送でやり取りをしているが、何かあれば電話で相談して協働関係を深めている。介護ネットを活用し、コロナ感染対策や介護関連の情報収集をしたり、メールでのやり取りをして連携している。市町村主催の研修の案内が郵送やFAXで届き、社内に掲示して参加を促している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	意見箱を設置し、意見や要望を受け止める仕組みがある。毎月発行の「むかいやま通信」や推進会議議事録を郵送し、利用者の日常の様子や運営活動内容を報告し、運営の理解や信頼関係を深めている。利用者や家族からの要望は、スタッフ会議で検討してサービスに反映している。家族からADL低下や下肢のむくみ改善の相談を受け、訪問マッサージを検討する等、その人に合う支援を家族と連携して検討している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									